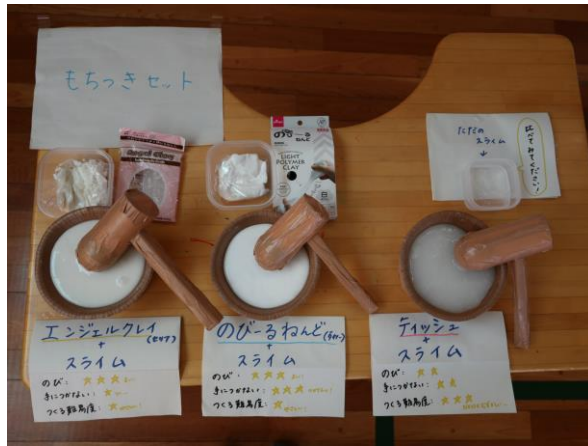


令和元年度 教材教具展（令和元年2月7日）

令和元年2月7日(金) 令和元年度教材教具展が行われましたので紹介します。

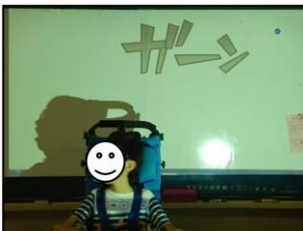
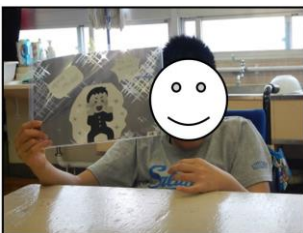
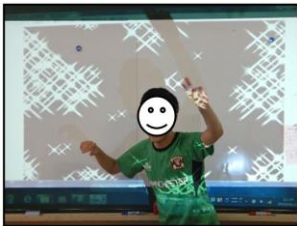


餅つきセット（小1）

お正月遊びで餅つきをしました。

昨年度、ティッシュとスライムを使ったおもちを紹介させていただきましたが、その続編です！

今回は、百円均一の伸びる粘土を使ったスライムでおもちを作りました。小型の my 杵臼でおもちをついて餅つき体験をしたり、触ってこねて伸ばして感触遊びをしたりして楽しみました。



漫画家誕生（中2）

美術Bの授業で、1コマ漫画を作ったり漫画の登場人物の気持ちになったりする活動をしました。

OHPシートと高透明クリアファイルを使用して「より伝わりやすく」を目指した、コミュニケーションツールです。

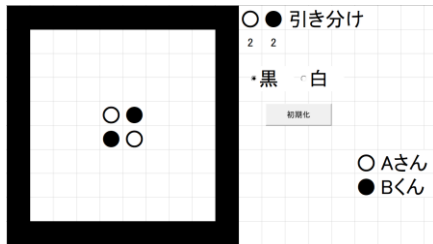
キャラクターのセリフに合わせて、背景効果やオノマトペの印刷されたOHPシートを選んで組み合わせて発表会をしました。

また、プロジェクタでホワイトボードに背景効果やオノマトペを映し出し、登場人物になったつもりで動きや表情、セリフを合わせて楽しみました。



消費者教育（高3）

消費生活相談員の講師の先生をお招きして、消費者トラブルの紹介と対処法を学習しました。紙芝居を活用した視覚的配慮もされており、生徒の興味関心を引き出せました。また、本校評議員および生活塾の方々による「消費生活ロールプレイ」で実践的な活動を通して、消費生活の基礎知識を身に付けました。



名特ドリームランド

教育課程 A の英語の授業のための教材です。
英単語や文法の定着のため、
定期テスト前にゲーム形式で行いました。
パネルゲームで 10 秒のタイマーとサウンド付きです。
ゲームで答えて正解したらリバーシへと進みます。
ゲームはパワーポイント、リバーシはエクセルで作りました。



Japlish (和製英語) カルタ (高1)

実は英語として通じない和製英語。知らずに使っていることが多くあります。そんな和製英語の正しい英語表現を知ってほしくてカルタ(カード)を作りました。表面は和製英語とイラストを、裏面には正しい表現を載せています。「エッ、実際には通じないの?」という驚きが学びのきっかけとなりました。



ドライブシミュレーター (中1)

生徒がハンドルを握り、教師が録画した走行シーンを大型モニターで見ながら操作をします。ハンドルは本物の自動車のパーツを使用しています。



引っ張るおもちゃ (小3)

吊るされたおもちゃを引っ張ってカラーボードをめくっていくと、徐々にキャラクターの絵が現れてきます。おもちゃはカラーボードの先にあるフックに吊るしてあり、様々なものに取り替えられます。簡単なゲームにも使えると思います。



すいか割り (小3)

ボウルを2つ合わせてすいかを作りました。すいかの断面には、磁石やひもをつけて叩いたりひもを引っ張ったりして割れるようにしました。割れるとおいしいようなスイカが出てきて視覚的にも楽しめました。



パクパクさかなつり (小4)

遠足の事前指導で使用しました。

大きく口を開いた魚がたくさん！口の中に釣竿をうまく落とすと、パクッと魚が食いつきます。

その動きが面白くて、子供たちも大喜びでした。



しんかんせん (小5)

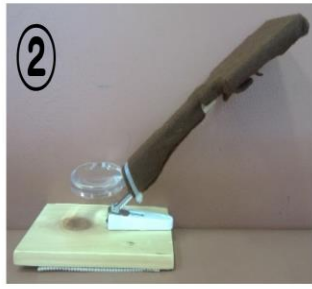
段ボールと再生紙を使い、張り子で新幹線の形を作りました。表面の様子は児童が色氷を転がしてカラフルな模様をつけました。クッションチェアに座って出発進行！！風を感じて大興奮の子どもたちでした。



キラキラトンネル (小6)

半円柱の網状のものにイルミネーションや光る玩具等と取り付けて、キラキラトンネルを作りました。長机を2つ用意し、その下を台車で通ると、まるで綺麗なイルミネーションを見にきた気分になります。子どもたちもキラキラ光るトンネルに大興奮！

画像の骨組みに黒い布をかけて、明かりをある程度暗くするととてもきれいなトンネルになります。



爪切り補助具（保健室）

自分で手指の清潔を意識できるが、まひがあり自分で爪切るのができない児童生徒への爪切りの補助具の作成を行いました。介護用の爪切りを参考にして3点作成しました。

①リング付き爪切り

ストッパーケースの先端にリングをつけて指を引っ掛けることで滑りにくくして、てこ先端を大きくすることで安定して爪切りを扱えるようにしました。

②台付爪切り

台に爪切りを固定して板の裏には滑り止めをつけました。ルーペをつけて爪と刃の位置を確認しやすくしました。柄を長くして軽い力で押せるようにしました。

③固定台付爪やすり

板に足指セパレーターを取り付けて、指を固定できるようにしました。爪やすりを角材に張り付けて持ち手部分を太くして握りやすく動かしやすい形状にしました。持ち手にはフェルトを巻き付けた上から滑り止めを巻き付けました。

試してもらった生徒の感想で慣れていないと深爪になりそうとの意見をもらい、刃にグルーガンで厚みを持たせ、爪が奥まで入らないようにして深爪防止の改良を行いました。

身長計補助具(保健室)

体の変形や拘縮に応じて、だれでも測定できる補助具を考案しました。

下肢拘縮：ベッド型の身長計に巻き尺を加え、上半身と下半身に分け、大転子部から足底部をメジャーで測る。

尖足：ベッド型の身長計に踵まで挿入できる補助具を使って尖足のまま測る。

頸部不安定：頭頂部から第7頸椎棘突起までの長さを補助具で測る。

強度側彎：腰椎棘突起にシールを貼付してメジャーで測る。

下肢の易骨折性：専用の膝枕を使用して下肢が開かないように支える。

身長測定に誤差はつきものですが、無理に関節を伸ばすなど児童生徒にできるだけ苦痛を与えない方法で測定できるよう配慮しました。また、3回測定して平均値をとることで前回測定値と比較して、大きく違和感のない範囲で計測できるようになりました。



どこでも芋ほり（高2）

段ボールで芋のうねを作り、室内で芋ほり体験をすることができるようにしました。いくつ芋が出てくるかは、つるを引かないと分かりません。ドキドキワクワク…盛り上がりました。

写真はありません

見て、聞いて、触ってわくわくマシン（小2）

バナナスタンドに突っ張り棒を渡して、様々な素材の玩具を吊り下げました。手を伸ばして触れると玩具が揺れ動き釘付けに。鈴の音や、ふわふわのボールの感触も楽しめます。布団の上で休憩している際と、プロンボードに立っている際に使用しました。